

## 令和5年度 第2回学校関係者評価委員会議事録

鹿児島県立鶴丸高等学校

1 日時 令和5年11月17日（金）15:00～16:30

2 場所 本館3階 研修室A

3 出席者 計16名

評価委員（4名）

私立短期大学教授（地域代表）

本校同窓会副会長（卒業生代表）

建築事務所代表取締役（地域代表）

本校PTA副会長（保護者代表）

学校側出席者（12名）

- ・校長
- ・教頭
- ・事務次長
- ・教務課主任
- ・生徒指導課主任
- ・保健課主任
- ・進路指導課主任
- ・1学年主任
- ・2学年主任
- ・3学年主任
- ・教務課副主任（記録係）

4 会議の流れ

- (1) 校長あいさつ
- (2) 学校評価アンケートについて
- (3) 信頼される学校づくりについて
- (4) いじめ防止対策について
- (5) 授業参観（1・2年）
- (6) 各課・各学年の現状報告  
5課：教務・生徒指導・保健・進路指導・事務・1学年～3学年
- (7) 各委員から

5 意見交換

- (1) 学校評価アンケートについて
- (2) 信頼される学校づくりについて
- (3) いじめ防止対策について
- (4) 各課・各学年の現状報告について
  - ・1学年ストレスマネジメントの効果と2・3年生での実施について。  
中学校からの継続でやっているようだ。変化・効果については今後検証していく。  
ストレスマネジメントが受験時にも活かせるような指導体制づくりを検討する。  
生徒たちが家庭でも実践出来るよう、保護者にも情報提供、共有をおこなう。
  - ・保健室の利用状況、授業を受けられなかった時の対応について  
体調不良を理由に利用する生徒が多い。授業のフォローは担任・副担任や教科担任でその都度対応、連携しておこなっている。
  - ・Go 鶴セミナーについて  
キャリア教育の一環となっている。講話や事前準備等の中で、社会の仕組みやマナーについて知ることができるなど、生徒たちの大きな刺激になっている。
- (5) 各委員から
  - ・デジタル教科書の導入について  
現在のところは導入していないが、生徒の荷物も重い。今後研究をしていく。
  - ・授業を参観したがタブレット端末の利用も多く、授業に集中して、素晴らしい雰囲気である。
  - ・出前講義等は、様々な分野の話聞く中で社会の仕組みを知り、リーダを育成する上でも大切な機会である。
  - ・校内美化については傘立てまで綺麗にされているが、ロッカーの老朽化が気になる。

6 今後の予定

第3回委員会（2月中旬）

- ・自己評価（最終）評価
- ・教職員との対話、意見交換